

決算審査特別委員会視察報告書

【令和3年10月14日】

視察日 令和3年10月12日(火)

視察地及び班編成

第1班

- ・視察地 水防災監視システム機器整備(防災センター)／公園再整備(お茶の水公園)
- ・班長 松平 雄一郎 委員
- ・班員 佐藤 ごういち 委員、板倉 美千代 委員、田中 和子 委員、宮崎 こうき 委員、高山 泰三 委員、田中 としかね 議長

第2班

- ・視察地 総合相談窓口(教育センター)／医療的ケア児の受入(テnderラビング保育園関口)
- ・班長 田中 香澄 委員
- ・班員 国府田 久美子 委員長、吉村 美紀 副委員長、白石 英行 委員、海津 敦子 委員、西村 修 委員、山本 一仁 副議長

第3班

- ・視察地 公園再整備(西片公園)／備蓄物資整備(根津小学校)
- ・班長 沢田 けいじ 委員
- ・班員 市村 やすとし 委員、浅川 のぼる 委員、金子 てるよし 委員、宮本 伸一 委員、浅田 保雄 委員、上田 ゆきこ 委員

視察報告内容

第1班

1 水防災監視システム機器整備(防災センター)

昨年12月から改修工事が行われ、今月末に完成を予定しているシビックセンター15階の防災センターを視察した。庁内放送設備、無線室、サーバー室、シャッター等、発災時の災害対策本部として機能強化のための改修が行われている。

水防災監視システムは平成19年度に導入され、神田川外水氾濫や内水氾濫時に備え、水位計及び雨量計にて、常時監視測定を行い、約10年分のデータを記録できるシステムとなっている。また、ライブカメラも配置されており、HP上から区民も川の様子を確認することができる。

災害情報システムは平成20年度に導入され、備蓄管理や発災時の避難所情報、避難行動要支援者の名簿管理等を行っているが、システムの老朽化が進み、令和4年4月より、新しいシステムを導入予定と伺った。東京都災害情報システムとさらに連動した、万全の情報管理システム体制の構築を期待したい。防災行政無線を発信する放送室は、区内約100基の屋外スピーカーと連動しており、コンピューターによる音声での発信が可能となっている。定期的な音達調査を行い、発災時に備えた平時での課題解決に努めていただきたい。

今回の工事で、新たなスペースや無線室、サーバー室が確保されたが、常に発災時に備えた運用や整理整頓、災害対策本部各部と連携した訓練等の実施に取り組んでいただきたい。

2 公園再整備（お茶の水公園）

文京区公園再整備基本計画に基づき、再整備が行なわれたお茶の水公園を視察した。

公園があるこの地は、江戸時代からの学問所としての伝統を受け継ぎ、明治時代にはわが国初の図書館である書籍館の一部として利用されていたなど、近代教育の礎を築いた場所である。

公園の構造上、工事の際に重機が入りにくかったことから手作業の部分も多く、大変な工事だったとのことである。その分、職人の巧みな技も表現されているかのような整備となっている。

人研ぎ滑り台は、登ったスペースの部分が人工芝となっており、子ども達が裸足でも遊べるようになっていた点は、大きな改善点の部分である。地元住民の「休憩する場所を増やしてほしい」「砂場は残してほしい」という声も取り入れ、8基のベンチを整備し、砂場も残され、地元住民の声がしっかり反映されている。

喫煙所も撤去され、公園全体的に見通しも良くなり、雰囲気向上にも繋がっている。防犯カメラが2箇所設置され、防災倉庫も2基、公園の隅の場所ではあるが、わかりやすい場所に設置されている。

トイレは、湯島聖堂に雰囲気を合わせた和風の外観になっているが、男性用と誰でもトイレのみであり、女性用は誰でもトイレと兼用になっている。公園は、親子連れが多く訪れることもあり、女性用トイレの需要は高い。今後の公園再整備には、この点を配慮し取り組んでいただきたい。

第 2 班

1 総合相談窓口（教育センター）

0 から 18 歳の発達や療育に関する悩みや心配事等について、様々な専門職による相談・支援を行っている教育センターの総合相談窓口を視察した。

総合相談体制の全体像と、相談までの流れについて説明を受けた。また、相談室や理学療法室、個別面談室や遊具が整備されていることを確認した。令和 2 年度は、初回の面談を年間約 600 人が利用し、全体の利用者は年間約 2,000 人と、コロナ禍で約 300 人減少したが、ニーズは高いことが確認された。

15 名定員で実施されている、1～3 歳児の親子グループを見学した。利用者増により、月 2 回に設定され、回数は減ったが、定員を増やすことができた。また、ここでの学びを自宅でも再現できるように、歌詞カードや学びのねらいが共有できるプリントを、各家庭に配布していることを確認した。

今後は、療育現場での ICT 化、特にタブレットを配備し、例えば教育センターと家庭を結ぶハイブリッド療育を確立するなど、希望する利用者が自宅等で、いつでも何度でも学び続けられるよう支援の工夫を図ること。また、平日開催のみであるため、保護者の就労実態に合わせて実施されることを要望する。

2 医療的ケア児の受入（テnderラビング保育園関口）

令和 2 年 4 月に契約、10 月から新たに医療的ケア児の受入をはじめた私立認可保育園テnderラビング保育園関口を視察した。約 3,800 万円の予算で、区が事業者へ委託していることを確認した。現在、定員 3 名の中、1 名が利用している。利用児童の医療的ケアの内容は、胃ろうである。保育士 1 名と、専任看護師 2 名及び園の看護師 1 名の計 3 名が保育にあたっており、看護師は事業者の職員である。

医療的ケア児の保育室入口は、車で乗り入れ可能となっており、車椅子でも利用できるバリアフリー構造になっている。保育室と一体となっているため、健常児と一緒に遊んだり、過ごすことができることが確認された。また、保育室のすぐ隣に調理室があるため、温かい状態での食事提供が可能であり、一人ひとりに合った食事内容を提供できることが確認された。

今後は、医療的ケア児の療養状態により、年度内の受け入れ人数に増減が認められるが、息の長い医療的ケア児の受け入れ事業にしてほしいことと併せて、学校や育成室を希望する医療的ケア児の就学につながることを要望する。

第 3 班

1 公園再整備（西片公園）

公園再整備工事を視察した。場所は西片公園（西片 2-3、面積 787.8 m²）で、総工事費は 1 億 1,792 万円、工事期間は令和 3 年 2 月 5 日～10 月 11 日、竣工検査前の視察だった。

特筆すべき主な整備は、区内最長の総延長 58m を誇るベンチウォール（公園周囲長の 2 分の 1 以上）、町会行事等で活用できる中央部の広場（ダスト舗装）、広場周辺の通路のバリアフリー化、見通しがよく死角のない植栽計画と、周囲の目で安全性を担保するフェンスのないオープンな設計、防災を意識した地下の防火水槽と防災井戸、防災無線、かまどベンチの設置、町会防災倉庫を併設した音声案内つき誰でもトイレ、住民の希望で新設された四阿、「あべ公園」「しいのき公園」として親しまれてきた来歴を紹介する案内板や「大椎樹」の石碑、以前の公園の雰囲気を残すための石垣の設置、老木を植え替えて新規のソメイヨシノを植栽、近隣町会と交流のあった広島県福山市から寄贈予定のバラの植栽、樹木の詳しい説明が見られる QR コード付き樹名板など、適切な工事と評価される。バラの植栽の管理は、町会が主体となって行うとのこと。今後も住民と区の緊密な連携による適切な公園管理が求められる。

近隣住民や利用者のニーズを、効果的かつ効率的に満たした今回の整備は、意見交換会段階からの近隣町会による積極的な広報や、所管課の積極的な関与の成果ともいえる。住民との協議を重ね、意見が反映された今回の整備は、今後の公園再整備の模範となる好事例といえる。

2 備蓄物資整備（根津小学校）

災害用備蓄物資の整備状況を視察した。場所は根津小学校（根津 1-14-3）で、根津・弥生七ヶ町連合会に所属する 7 町会の指定避難所である。33 か所の指定避難所の令和 2 年度の備蓄資器材整備費用は、1 億 5,750 万円。主な整備資器材は、新型コロナウイルス感染症対策の 2 種類のパーティションとして、ファミリールーム 50 張と授乳室・更衣室等としてのテント 20 張、エアマット 1,000 枚、圧縮毛布 1,000 枚、フェイスシールド、ニトリルグローブ、消毒液、非接触式体温計と充電式 LED ランタン 5 個、ソーラーパネル付き蓄電池 2 個など、社会変化に対応した適切な整備が確認できた。

圧縮毛布の導入により、備蓄スペースを従前の 3 分の 1 に省スペース化できた。今後、未導入の避難所への導入を図りたい。また、蓄電池等は、初めて見た人にも分かりやすく使用手順を表示するほか、各避難所の課題として、備蓄倉庫内の配置図と備蓄物資の一覧表の掲示は物資整備のたびに更新が必要である。このほか、夜間発災時のための備蓄倉庫入口の非常用照明、備蓄倉庫への動線確保のための学校との協議（非常口でもある備蓄倉庫入口に学校備品の長机が収納されていた）、支援物資の搬入や災害廃棄物の搬出のための避難所敷地内の車両動線確保（校庭の池等の障害物の対策）、避難所ごとの受援方針等の明確化が課題である。

時代に応じた昨年度の物資整備の成果は確認できたが、ここで指摘した点は区内全避難所で点検し、早急に改善されたい。加えて、追加された備蓄物資等の活用方法の訓練等は、区から各避難所運営協議会へ働きかけていただきたい。